

令和 4 年 9 月 5 日
保健福祉政策部生活福祉課

ボランティア施設の未整備地域への整備等について

1 主旨

近年、災害時ボランティア等の相談も増えており、より身近な地域における活動拠点の必要性が高まっている中、令和元年11月の福祉保健常任委員会において「ボランティア施設の配置の見直しと取組み」について報告した。

この報告では、区では、社会福祉法人世田谷ボランティア協会（以下、「ボランティア協会」という。）との協働のもと、ボランティアセンター、ボランティアビューロー（以下「ボランティア施設」という。）を5地域に配置し、区民のボランティアに関する相談や活動支援、マッチング、災害時ボランティア受入体制整備等を実施することとした。

このたび、未整備地域である烏山地域への整備と、北沢地域の2箇所を統合する。

2 5地域展開に向けての配置状況

(1) 砧ボランティアビューロー準備室

令和2年6月に、砧ボランティアビューローの設置に向けた準備施設として、砧総合支所所管の成城6丁目事務所棟に砧ボランティアビューロー準備室を開設した。

相談件数がボランティア施設の中で一番多く実績を上げており、正式なボランティアビューローの開設に向けて、物件等を調査している。

砧ボランティアビューロー準備室の相談実績は以下のとおり。

各地域の活動状況は別紙1を参照

【参考】ボランティア相談

ボランティア施設		したい	求む	その他相談	R3 合計	R2 合計
世田谷地域	世田谷（下馬2丁目）	77	63	30	170	106
北沢地域	梅丘（梅丘1丁目）	43	17	11	71	32
	代田（代田2丁目）	32	7	21	60	33
玉川地域	玉川（玉川2丁目）	117	35	9	161	65
砧地域	砧準備室（成城6丁目）	99	43	67	209	76

(2) 烏山地域への整備

現在、令和5年4月の開設を目指して、ボランティア協会が複数の候補物件について交渉しており、近日中に契約成立を目指している。

ボランティア施設の設置にあたっては、利用者が気軽に立ち寄れる立地であり、バリアフリーの整備が可能な物件であることが条件である。

候補地：京王線沿線

使用階：建物の1階または建物の2階以上の場合にはエレベーター有

(3) 北沢地域のボランティア施設の統合

北沢地域に2箇所配置しているボランティア施設(梅丘、代田)については、世田谷区公共施設等総合管理計画の建物借上の適正化方針に基づき、借上施設である代田ボランティアビューローの機能を梅丘に統合する。

代田ボランティアビューローの物件は、借用元である代田東町会へ原状回復の上で令和5年3月31日までに返還する。

3 所要経費(概算)

令和4年度 代田ボランティアビューロー原状回復 1,600千円程度
(既存予算にて対応予定)

4 今後のスケジュール(予定)

令和4年～10月 烏山地域の施設契約予定(ボランティア協会)
12月 梅丘ボランティアビューローへの統合
(代田ボランティアビューロー廃止)
令和5年 1月 原状回復工事
3月 代田東町会への返還(代田ボランティアビューロー)
4月 烏山ボランティアビューロー開設、相談等の開始

令和3年度 事業実績

災害ボランティアマッチングコーディネーター登録者数

地域	人数
世田谷	163
北沢	82
玉川	128
砧	66
烏山	62
合計	501

ボランティア養成講座参加者数

	人数
令和3年度	712名（内オンライン参加が612名）
令和2年度	991名（内オンライン参加が956名）

ボランティア養成講座参加者数については、令和2年10月からのオンライン養成講座の開始に伴い、講座参加者の住所データを正確に取ることができなくなったため、合計の参加者数のみ記載する。

ボランティア相談(ボランティアをしたい)

	世田谷	梅丘	代田	玉川	砧	合計
世田谷	28	13	5	16	7	69
北沢	10	19	20	2	3	54
玉川	13	2	0	57	4	76
砧	6	9	0	12	55	82
烏山	2	0	3	1	21	27
その他・不明	18	0	4	29	9	60
合計	77	43	32	117	99	368

ボランティア相談(ボランティアを求む)

	世田谷	梅丘	代田	玉川	砧	合計
世田谷	31	4	1	1	8	45
北沢	20	14	15	3	2	54
玉川	6	2	0	37	0	45
砧	11	1	0	0	69	81
烏山	11	5	5	0	21	42
その他・不明	14	2	7	3	10	36
合計	93	28	28	44	110	303

夏休みの小学生向けボランティア学習プログラム

地域	参加者数	協力団体
梅丘	21名	世田谷録音奉仕グループひびき、二八会、グルボ6（セイス）、リフォーメイキング和裁
代田	6名	荻野洋一氏（ミニキャブ区民の会理事長）・東北沢つどいの家、小田憲子氏（日本ボッチャ協会公認審判員） （新型コロナウイルスの影響で中止プログラムあり、折り紙ボランティア・グループホームウェルファア・ふくろうの家は依頼をキャンセルした）
玉川	コロナで中止	二子玉川公園サポーターみどりグループ、二子玉川公園サポーター安全安心グループ、二子玉川公園ビジターセンター（新型コロナウイルスの影響でいずれも中止）
砧	5名	（一財）世田谷トラストまちづくり竹山ボランティア、傾聴ボランティア砧グループ、砧ホーム

現在、烏山地域にはボランティア施設がないため、本プログラムを実施することができず、烏山地域の小学生を対象として身近な地域を知る機会が損なわれている状況である。

自主活動への支援(会議室や資料の提供等)

地域	開所日数	利用人数(延べ)	利用団体(延べ)
世田谷	292日	6,123名	798団体
梅丘	290日	2,153名	358団体
代田	290日	2,759名	325団体
玉川	289日	3,592名	458団体
砧	289日		

砧ボランティアビューロー準備室には会議室スペースがないため、場の提供はしていない。